

報告事項ウ

鳥取県立倉吉農業高等学校演習林活用策の検討状況について

鳥取県立倉吉農業高等学校演習林活用策の検討状況について、別紙のとおり報告します。

平成27年4月17日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

# 鳥取県立倉吉農業高等学校演習林活用策の検討について

高等学校課

## 1 背景と概要

倉吉農業高等学校演習林は、大正5年の設定以来、倉吉農業高等学校生徒の林業実習の場としての役割を果たしてきたが、林業を学ぶ生徒の減少に伴って利用の機会も少なくなり、間伐など十分な管理が行えない状況にある。近年、同校と地域小学生との交流の場「とっとり共生の森」としての利用など、新たな取組を行いながら有効的な活用策について検討を進めてきた。管理が十分できていなかった演習林（約110ヘクタール）について、計画的な間伐等の整備と並行して、学校教育活動のみならず、広く「県民の森」としての今後の活用策についての検討を行い、事業計画を策定した。

## 2 委員構成

分野	担当部会	氏名	役職等
大学関係者	学校教育活動活用部会 動植物生態部会	佐野 淳之	国立大学法人鳥取大学農学部生物資源環境学科 国際環境科学教授
県内有識者	動植物生態部会	森 静文	中部猟友会副会長
県内有識者	学校教育活動活用部会	山田 繭子	鳥取中央農業協同組合 女性会フレッシュミズ代表
県内有識者	学校教育活動活用部会	宇崎 真理子	鳥取中央農業協同組合総務部次長
県内有識者	県民対象活用部会	山田 道治	特定非営利活動法人里山地域研究会会員
県内有識者	学校教育活動活用部会	小椋 真美江	小椋設計事務所代表
行政関係者	学校教育活動活用部会 県民対象活用部会 動植物生態部会	田村 裕之	鳥取県中部総合事務所 農林局林業振興課普及主幹

## 3 検討会の概要

### (1) 第1回検討会（全体協議、演習林視察）

日時 9月8日(月)午後1時～午後4時

場所 県立倉吉農業高等学校(会議室)、県立倉吉農業高等学校演習林（東伯郡三朝町木地山）

内容 委員長選任、演習林の概要説明、各部会検討事項の確認、演習林視察

### (2) 第2回検討会（動植物生態部会協議）

日時 9月29日(月)午後1時～午後3時

場所 県立倉吉農業高等学校(会議室)

内容 動植物生態部会 演習林の有効な活用策について

### (3) 第3回検討会（学校教育活動活用部会協議）

日時 9月29日(月)午後3時～午後5時

場所 県立倉吉農業高等学校(会議室)

内容 学校教育活動活用部会 演習林の有効な活用策について

### (4) 第4回検討会（県民対象活用部会協議）

日時 10月2日(木)午後2時～午後4時

場所 県立倉吉農業高等学校(小会議室)

内容 県民対象活用部会 演習林の有効な活用策について

### (5) 第5回検討会（全体協議、検討結果提示及び、各事業の具体化）

日時 11月18日(火)午後1時30分～午後3時30分

場所 県立倉吉農業高等学校(会議室)

内容 活用策の精選及び具体化について

#### 4 検討結果の概要

##### (1) 学校教育活動活用（生徒対象事業）

A:木づかいの魅力発見事業（a 間伐体験、b 木と触れる、c 林業関連機関の講師による講義）

B:森林経営・管理事業（d 経営管理）

C:愛林寮住まいの環境整備事業（e 愛林寮(演習林宿泊施設)建替え）

##### (2) 動植物生態学習（生徒対象事業）

D:森林生態調査事業（f 県の希少植物の調査・観察、g 自然観察小屋の設置）

E:森林動植物類対策事業（h 肉加工食品の開発(食品科におけるジビエの6次産業化)、  
i イノシシ・シカ猟を学ぶ）

##### (3) 県民対象活用（県民対象事業）

F:森林活用事業（j ブナ林の活用、k 共生の森、l 枯れ葉、木質系チップの活用、m 記念植樹）

G:観光資源発掘事業（n 山野草の学習等、o 食べられる草木、樹木の利用方法、p きのこの活用、  
q 冬山の活用）

#### 5 今後の事業計画

	H26	H27	H28	H29	H30～
間伐整備	間伐事業（4年間）				次期整備検討
森林活用	○検討会	○創立130周年			
	a 間伐体験				
	c 林業講師による講義				
	A:木づかいの魅力発見事業				
	D:森林生態調査事業				
	E:森林動植物類対策事業				
F:森林活用事業					
G:観光資源発掘事業					
			B:森林経営・管理事業		

※C：愛林寮住まいの環境整備事業の実施時期・内容等は、愛林寮の老朽化による建て替えと併せて検討する。



《第1回検討会（演習林視察）》



《第1回検討会（演習林愛林寮視察）》



《第5回検討会》



《演習林冬季状況調査》

倉古農業高等学校演習林活用策検討委員会の提言による事業(案)

平成27.1.26

事業名	内容	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
学校教育活用部会	a 間伐体験		○ 外部		○ 外部		○ 外部		○ 外部		○ 外部
	b 木と触れる				○ 教科		○ 教科		○ 教科		○ 教科
	c 林業関連機関の講師による講義		○ 大学		○ 大学		○ 大学		○ 大学		○ 大学
B 森林経営・管理事業	d 経営管理					○ 教科	○ 教科	○ 教科	○ 教科	○ 教科	○ 教科
C 愛林寮住まい環境整備事業	e 愛林寮建替え				●						
動植物生態部会	f 県の希少動植物の調査・観察			○ 調査		○ 観察		○ 調査・観察		○ 調査・観察	
	g 自然観察小屋の設置				●						
	h 肉加工食品の開発			○ 食品科		○ 食品科		○ 食品科		○ 食品科	
E 森林動物類対策事業	i インジシ・シカ狼を学ぶ							○ 外部講師			○ 外部講師
	j ブナ林の活用				○ 外部			○ 外部講師			○ 外部講師
	k 共生の森				○ 外部						
F 森林活用事業	l 枯れ葉、木質系チップの活用							○ 校内外		○ 校内外	○ 校内外
	m 記念植樹							○ 同窓会			
	n 山野草の学習、森林を活用した健康ウォーキング・キャンプ							○ 外部講師		○ 外部講師	
G 観光資源発掘事業	o 食べられる草木、樹木の活用方法				○ 外部講師				○ 外部講師		
	p さのこの活用				○ 外部講師				○ 外部講師		
	q 冬山の活用								○ 外部講師		○ 外部講師

外部＝外部機関の事業に参加 外部講師＝外部から専門の講師招聘  
 大学＝大学の講師招聘 教科＝教科「林産物利用」「森林科学」「課題研究」「総合実習」  
 調査・観察＝演習林にて外部講師招聘 校内外＝校内・演習林で活用  
 同窓会＝進修会の事業支援

# 三朝町 木地山 付近

